黎明会だより
No.173
編集・発行
社会福祉法人
黎明会
〒187-0032
東京都小平市小川町1-485
☎042-346-6611
https://www.reimeikai1945.jp/

社会福祉関係予算の拡充を期待

社会福祉法人　黎明会
理事長　金井　正人

令和8年度を迎え、黎明会にも新しい職員が加わりました。黎明会を愛する職員全員で新しい風を吹かせて参ります。黎明とは「転じて新しい事柄が始まる時期（AIの回答）」であります。黎明会は昨年80周年を迎え新たな気持ちで100周年に向けてスタートしました。社会福祉法人は全国に約2万法人が認可されていますが、黎明会のように高齢、障害、医療のパイオニアとして総合的に事業展開する法人はそれほど多くはありません。また、本年2月には有料老人ホーム「熱海ゆとりあの郷」のロビー改修を行い、齋藤栄熱海市長、杉山恭平熱海市議会副議長に御参列頂きリニューアル式典を開催いたしました。ロビーからの眺望もさらに素晴らしくなり、ご利用者様の居住環境の改善を図ったところであります。皆様も是非とも見学会にご参加いただければ幸いです。黎明会職員は皆元気です。各事業所で笑顔いっぱいに豊かな心でご利用者様の福祉の充実に努めてまいります。

さて、先日厚労省から2025年の出生数（速報値）が70万人余と発表されました。2024年の速報値から1万5千人余が減少します。毎年6月に公表される日本人のみの出生数は、昨年の68万人台からさらに減少する見通しとのことです。2023年の「異次元の少子化対策3.6兆円」はどのように反映されたのか。福祉人材の確保は非常に厳しい状況ですが、今後は福祉職を目指す若者もさらに減少することが予想されます。福祉人材ロボットが多方面で活躍する時代もそう遠くはないと感じています。今年1月に行われた、社会福祉士・介護福祉士の国家試験受験者数は、介護福祉士が例年並みであったものの社会福祉士は1万人の減少です。高齢・障害・児童のソーシャルワークを担う人材が今後さらに不足することとなります。《介護従事者の必要数：2040年272万人（＋57万人必要）》。最近の児童虐待の相談件数が増加するなど子育てに困難を抱える家庭の課題が健在化していることを踏まえて2022年に「こども家庭ソーシャルワーカー」が認定資格として創設されました。児童相談所への配置等今後ますます必要になってくると懸念されます。福祉人材の確保は喫緊の大きな課題であることは間違いありません。

現在、社会保障国民会議が設置され、「消費税減税」「給付付き税額控除」について議論が開始されました。消費税は平成元年4月に導入されてから福祉財源に活用されてきました。令和8年度の予算（案）では、一般会計歳出予算は122兆円、社会保障関係費が約39兆円です。そのうち消費税で賄う経費とされている年金、医療、介護、少子化対策の合計額は約34兆円です。これに対し一般会計歳入予算で計上されている消費税収入は約27兆円です。不足する約7兆円は他の税収等から補填されます。現在検討されている消費税減税額は約5兆円とされていますのでどこからか捻出する必要があります。補助金等の縮減及び公債以外の財源で捻出する必要がありますが、少なくとも福祉財源の切り込みは行うべきではなく、福祉人材の確保に必要な予算増額は勿論のこと福祉関係予算の増額を行うべきであります。

また、今国会に社会福祉法の改正案が提出される予定です。これは人口減少及び地域で暮らす単身世帯の増加等による「頼れる身寄りのない高齢者等」への支援が必要であるためです。現在社会福祉協議会が行う「日常生活自立支援事業」に加えて「入所入院手続支援事業」、死後事務支援事業」を社会福祉事業に位置付けるものであります。実施主体は、社会福祉協議会・社会福祉法人、NPO等とされますが、その利用調整機能を担うのが地域包括支援センターとされています。黎明会の地域包括支援センターは地域包括ケアシステムの中核を担う総合相談支援機関として事業展開していますが、今後はその一躍を担うこととなります。

皆様、黎明会は、地域に根差した保健・医療・福祉のパイオニアとして令和8年度も皆様のご期待に応えるよう活躍してまいります。

令和7年度　定年退職

令和8年3月31日、令和7年度の定年退職者として次の8名の職員が黎明会をあとにします。

皆さん黎明会の発展に精励されました。これまでのご尽力に敬意を表し、ここにご紹介します。これからも健康に留意され素敵な第二の人生をお過ごしください。

※印の職員は継続雇用となります。

小野　和雄	障害者支援施設　澄水園　支援員	33年
田村　浩男　※	診療施設　南台病院　医師	31年
坂上　登志恵	救護施設　黎明寮　管理栄養士	29年
山下　和子	救護施設　あかつき　看護師	18年
木下　浩子　※	診療施設　南台病院　外来科長	12年
八巻　孝子　※	介護老人保健施設　けやきの郷 介護支援専門員	7年
上田　ゆみ　※	介護老人保健施設　けやきの郷 介護職員	6年
脇田　寛美　※	介護付有料老人ホーム 熱海ゆとりあの郷　総務・営業課長	5年

定年を迎えて

障害者支援施設 澄水園
支援員　小野　和雄

黎明会に入社したのは、平成4年6月でした。当時は、バブル景気が終わり、賑わいもなくなってきた時期に小平市への転居を機会に黎明会の給食センターの求人に応募したのがきっかけでした。給食センターに勤務が決まり、始めは作る量の多さに戸惑いもありましたが、仕事を続ける中でやりがいも感じながら食事作りを行いました。その後、のぞみ作業所の調理員として異動が決まり利用者様とかかわりながら昼食作りを行う日々を送り、その後、のぞみ作業所で支援員となって、利用者様と直接かかわりながら支援方法を学び、旅行や活動を一緒に行うことが仕事のやりがいでした。

平成29年に澄水園に異動し、利用者様の余暇支援を担当し、新型コロナウイルス感染症を乗り越えて利用者様と多くの経験と思い出を残す事が出来ました。

振り返れば黎明会に入社して33年が経ち、仕事を通して出会えた利用者様・職員の数だけ多くの思い出を残す事が出来ました。皆様のおかげで定年まで迎えられたことに心より感謝申し上げます

救護施設　黎明寮
管理栄養士　坂上　登志恵

黎明会への入職は、平成8年9月、南台病院の栄養士業務と開所を迎えるけやきの郷の準備室で各書類の作成や食器や調理器具の発注、都庁にも通いました。病院と特別養護老人ホームでの経験はあったのですが、老人保健施設ははじめてでしたので、無事開所を迎えた時はとても嬉しく、その後、けやきの郷と共に時を重ねました。

現在の黎明寮への異動は平成29年、けやきの郷とは全く違う施設に戸惑う事ばかりで、心が折れそうになったのも1度や2度ではありませんでしたが、多くの人たちに支えられなんとか今日まで頑張って来られました。

定年まで無事に勤めることが出来ましたことを感謝申しあげます。誠にありがとうございました。

今後も様々な課題があると思いますが、黎明会の更なるご発展と皆様のご健康とご活躍を心からお祈り申しあげます。

救護施設　あかつき
看護師　山下　和子

この度、3月を以て定年を迎えることになりました。ご縁あって平成19年9月に救護施設あかつき看護師として入職しました。振り返りますと、入職時は病院と施設での看護師業務の違いに戸惑うこともありましたが、少しずつ利用者様のお顔が見えてきてやりがいを感じるようになったこと、また近年では、新型コロナウイルス感染症拡大があり施設でも、多くの利用者様に感染が発生し、階全体のゾーニングを行うほどの状況でありましたが、職員同士の連携、協力の結束が力となり、重症化に至らずに収束できましたことが昨日のことのように思い出されます。

入職して18年、絶えず看護技術の情報収集の毎日でした。あっという間の18年でしたが、多忙を極めた頃も懐かしく、健康で定年を迎えられるのも皆様の支えがあってのことと大変感謝しております。

最後になりますが、黎明会の更なるご発展と皆様のご健康を心よりお祈り申し上げます。

診療施設 南台病院
外来科長　木下　浩子

昭和57年に看護学校を卒業後、約23年、看護師として4つの病院で働いてまいりました。そして今年3月31日をもちまして定年を迎える事になりました。

私が南台病院に入職したのは平成25年11月です。結婚を機に小平に引っ越した当初、道路脇に立っている「南台病院」という大きな看板を目にし、どんな病院だろうと気になっていた事もあってか、南台病院に入職し、12年間勤めさせていただく事となりました。

当初は介護療養病棟に配属され、お花見・運動会・夏祭り等のレクリエーションを通して患者様、ご家族、職員同士触れ合う時間がとても楽しかったなと思い出されます。その後、医療療養、一般病棟、外来と配属され、主任、看護科長という役割の中で、多くを学び精進する機会を与えていただいた事は、私にとってとても有意義な時間であったと改めて感じています。現在外来では、患者様やご家族が定期的に通院され顔を見せてくださったり、また気軽に話しかけていただいたり、時にはつらい状況を伝えてもらい、その気持ちに寄り添い励ましたりしているスタッフを見て、地域に根ざした医療を提供できる南台病院のいいところだなとしみじみ感じている所です。

これからも関連施設との横のつながりも強固に、地域の頼れる存在である黎明会を支える皆さまの活躍を心よりお祈りして居ります。多くの方に支えられ頑張ってこられた事、感謝の気持ちでいっぱいです。

介護老人保健施設　けやきの郷
介護支援専門員　八巻　孝子

黎明会へは、「けやきの郷」の施設ケアマネとして平成30年9月に入職し、翌年施設のテレビで平成から令和へ変わる瞬間を利用者の方と一緒に観ていた事を昨日の事のように覚えています。

あれからあっという間に定年を迎える事になり、時間の流れの早さに気持ちが追い付いていけず、まだどこかそわそわしています。

施設ケアマネではありましたが現場に入る事が多く、7年間という短い期間の中で濃密な時間をすごさせていただきました。また、人生においてかけがえのない仲間と出会えた事は、私の何よりの財産であり、共に汗を流した仲間の支えがあったからこそ今日まで歩んで来られました。7年間の施設生活の中で特に忘れられない出来事は新型コロナウイルスのパンデミックです。日に日に利用者に感染が拡がり、職員にも蔓延し、フロアを閉鎖しながら戦って来ましたが、もう二度と経験したくない貴重な経験が出来たと思っています。未熟だった私を支えてくださった同僚の皆様、そして温かく接してくださった利用者・ご家族様に、心より感謝申し上げます。

末筆ながら、皆様のご健康とご多幸、そして「けやきの郷」の、益々のご発展をお祈り申し上げます。ありがとうございました。

介護老人保健施設　けやきの郷
介護職員　上田　ゆみ

入社してから早いものであっという間に6年が経とうとしています。初めての介護職、初めての現場で、とてもドキドキしながらけやきの門をくぐった日の事を思い出します。しかも年齢は全くフレッシュでない私をスタッフの皆さんはとても暖かく迎えてくださいました。ひと月ごとに日勤、早番、夜勤と教えて頂き今になって考えるとあの時は何であんなに走り回っていたんだろうと思う程です。

利用者様との関わりは、色々大変なこともありましたが、今になってみると楽しかったの一言に尽きます。特に一日の流れが単調になりがちな日々を少しでも楽しく過ごせるようにと一部の利用者様とではありますが折り紙や工作を一緒に行っていただき季節を感じられるフロアの飾り付けが出来たこと、行事委員として6年間、皆様と関われたことを含め私にとってはかけがえのない思い出となっています。ここで培った経験をこれからも生かしていければと思っています。職員の皆様、ご利用者様、ご家族様のおかげで今日を迎える事が出来たと感謝の気持ちでいっぱいです。短い間ではございましたが本当にありがとうございました。

介護付有料老人ホーム
熱海ゆとりあの郷
総務・営業課長　脇田　寛美

ご縁があり、令和3年4月に黎明会に入職させていただきました。

前職も神奈川県の社会福祉法人に勤務しておりましたが、黎明会は本部がしっかりと機能しており、給与計算や社会保険手続きはもちろん、さまざまな相談にも対応していただけることを大変ありがたく思っておりました。

熱海ゆとりあの郷は介護付き有料老人ホームです。ご入居者は200名ほどいらっしゃいます。アットホームで、まるで大家族のようです。ご入居者が結成する自治会の活動も活発で、忌憚のないご意見を頂戴いたします。

熱海ゆとりあの郷で驚いたのは寄付額です。生前に熱海ゆとりあの郷のために、職員のために、使ってほしいと寄付を受けました。こんなにご入居者に甘えていいのかと感じていました。遺贈金のご相談も受けました。これも熱海ゆとりあの郷が居心地のいい施設だからなのだろうと思っております。

5年という短い期間、誠に微力ですが、運営の末端に携わることができました。これも皆様のご支援の賜物と心より感謝いたしております。ありがとうございました。

永年勤続表彰者

黎明会では40年、30年、20年、10年の節目で永年勤続者として表彰状と記念品を贈呈しています。
今年度も昨年に引き続き、式典は執り行わず各施設の施設長よりお渡ししました。

40年勤続者

あかつき
佐藤登志也

30年勤続者

黎明寮	あかつき	けやきの郷
佐藤真紀	草柳麻衣子	太田和彦

20年勤続者

南台病院	あかつき	澄水園	澄水園	澄水園	やすらぎの園	けやきの郷	指定居宅介護のぞみ作業所	南台病院
中塩由紀	磯田真喜子	濱田香名	竹内憲史	井上芽衣	木崎由美	桑原智絵	渡辺健太郎	岡田浩

10年勤続者

南台病院	南台病院	やすらぎの園	やすらぎの園	南台病院	けやきの郷	地域包括支援センター
小林多佳子	竹腰晶子	藤原裕司	岸本淳美	川村和美	中崎麻理	三島洋

令和7年度福祉開発振興助成事業追加申込及び令和8年度福祉開発振興助成事業について

黎明会では、社会福祉に関する先駆的・開拓的な研究・企画・調査・実践活動等を行う団体等に対して援助を行っています。（援助額原則上限50万円）
今回の福祉開発振興援助事業追加募集では、計10団体へ援助を行うことが出来ました。

令和7年度福祉開発振興援助事業追加分	
①（任意団体）なみきのね	500,000円
②NPO法人　DAKKO	360,000円
③誰でも食堂わらい	250,000円
④NPO法人　湘南とアジアの架け橋	170.000円
⑤一般社団法人　国際福祉研究機構　ザ・チャレンジド	500,000円
⑥全国社会福祉軟式野球連盟	500,000円
⑦NPO法人さざなみ会「KP神奈川精神医療人権センター」	500,000円
⑧一般社団法人　フードバンクこだいら	500,000円
⑨NPO法人　あさかプレーパークの会	160.000円
⑩MUSIC　ZOO	500,000円
令和8年度福祉開発振興援助事業	
①一般社団法人　モザンピークのいのちをつなぐ会	500,000円
②NPO法人　DAKKO	500,000円
③NPO法人　高齢社会をよくする女性の会	250,000円
④NPO法人いしだたみ・認知症行方不明者家族等の支え合いの会	500,000円
⑤一般社団法人　国際福祉研究機構ザ・チャレンジド	500,000円
⑥NPO法人　TEAM創心	500,000円
⑦社会福祉法人 かしの木会 くず葉学園	500,000円
⑧ちょこっとサービスたかの台	220,000円
⑨NPO法人さざなみ会「KP神奈川精神医療人権センター」	300,000円
⑩MUSIC　ZOO	500,000円
⑪小平市ボッチャ協会	500,000円
⑫NPO法人　あさかプレーパークの会	500,000円
⑬NPO法人　AYA	500,000円
⑭ボランティアグループ　たんぽぽ	300,000円

令和8年度福祉開発振興助成事業では、21団体の応募を頂き、選考委員会にて審議を行い、14団体へ援助が決定いたしました。
今年度も8月頃から9月末までの公募を予定しております。
公募の詳細は、当法人のホームページでご案内いたします。

法人研修　令和7年度実績と令和8年度予定

令和7年度の法人研修では、高齢者施設の介護職員を対象とした介護職員クリニカルラダーを導入いたしました。導入に伴い、職員一人ひとりのキャリアの成長を支援する視点から、外部講師を招き指導者の評価スキルの向上を目指す課長研修を開催しました。

階層別オンライン研修と看護職員eラーニングを含め、令和7年度の研修受講者数は2月10日現在延べ2139名となっています。

令和8年度は、マネジメント基礎編としての係長研修や、ナラティブを活用した介護や支援を意味付ける2年目研修など、研修の深化を目指してまいります。

また、高齢者施設に続き、障害者支援施設への支援実践ラダー導入に向け準備を進め、職員が主体的かつ継続的に学び続けキャリア形成と能力開発に繋げていくことを目指していきます。（小松）

令和８年度　法人研修予定

	開催月	研修名	対象者	内容
階層別研修	４月	新任研修①②③④	新任職員	事業説明、コンプライアンス リスクマネジメント、施設見学等
	５月	係長研修①	係長４年目以内	マネジメント基礎編①
	７月	3年目・４年目研修	勤続３・４年目職員	効果的なコミュニケーションと後輩育成
	７月	新任研修⑤	新任職員	施設見学（熱海地区）
	９月	２年目研修	勤続２年目職員	ナラティブを活用した職業観の醸成
	11月	係長研修②	係長3年目以内	マネジメント基礎編②
	2月	新任研修⑥	新任職員	新任職員フォローアップ
	3月	課長研修	課長	オンライン研修伝達研修
階層別オンライン	R8年４月～R９年３月の各月	介護実践力基礎	介護・支援歴1～5年以内	介護専門職としての基礎を学ぶ
		次世代リーダー	中堅、チームリーダー、係長	チーム作りを支える“実践スキル”を体系的に学ぶ
		チームリーダー実践	係長、課長	チームづくりを促進させるチームマネジメントを学ぶ
		マネジメント実践	課長、施設長	組織力向上のための知識・スキルを習得するプログラム
専門研修	5月～10月の各月	実践研究①②③④	実践研究を担当する職員	実践研究の意義・プロセスを学び研究的手法を用い自施設の課題に取り組む
	6月	権利擁護研修	全職員	虐待防止、身体拘束
	9月	法令順守	全職員	コンプライアンス、個人情報保護
	10月	感染防止対策研修	全職員	感染防止対策を学ぶ
	11月	実践研究発表大会	全職員	実践研究の成果を発表する
	通年	施設間交流研修	全職員	他施設
	通年	看護職員eラーニング		医療・看護の最新知識・スキルの習得

令和8年度　黎明会ケアスクール「介護の資格」講座案内

介護福祉士実務者研修　通信課程　定員12名		
受講資格	介護職員初任者研修修了 ヘルパー2級保持者	経験2年以上の無資格者
日程	4月12日～8月11日	4月12日～10月31日
	スクーリング(8日間) 日曜日	
費用	60,000 円 (税込)	93,000 円 (税込)
別途　テキスト代(共通)　14,300円 (税込)		

介護職員初任者研修　定員18名	
日程	9月6日～12月20日 スクーリング(15日間) 日曜日 見学実習（平日2日間）有
費用	50,000 円 (税込)
別途テキスト代　4,510円 (税込)	

※ 詳しい日程等の情報は黎明会ホームページをご覧ください。
※ 受講相談・申し込み先
電話：042-346-6611　FAX：042-345-5975　Eメール：kensyuu@reimeikai.or.jp

第15回実践研究発表大会

令和7年11月21日

実践研究は、実践現場における疑問や課題解決に研究的手法を用いて取り組み、介護・支援の質向上に繋げていくことを目的としています。外部講師による3回の指導を受け、研究の専門性・妥当性・有益性などを高めています。

今年度は9事業所から発表がありました。優秀発表チームを紹介します。

第1位 黎明寮

今年度実践研究発表の担当者となり、発表まで委員の方と進めてきました。テーマの選定で「体験室の使用状況」が話題となりました。近年体験室2カ所の予約が取れない状況となっています。そこで、なぜ予約が取れないのか現状確認、意見交換を行いました。

これまでは、地域移行に向けての利用が多くありましたが、近年は、気分転換を目的とした利用が増えてきています。

そこで、「体験室を利用する効果～利用者が語る一人で過ごす時間の意味～」をテーマに研究を進めました。研究中はアンケート調査や考察を重ね、講師と前日まで意見交換をしての発表となり、優勝という栄誉を頂きました。これからは研究で得たことを支援で活かしてまいります。（高橋）

第2位 けやきの郷

『カフェイン摂取は高齢者の睡眠に影響するのか』について発表させていただき、第2位という評価をいただきました。今回の実践研究では、質の良い睡眠を確保するには中途覚醒を減らす必要があり、カフェインが高齢者の睡眠の質に影響するかを明らかにしたいと考え、普段飲まれている飲料を全てカフェインレス飲料に変更し、夜間の排尿回数を中途覚醒回数と考え、カフェイン摂取群と未摂取群との平均値の差を比較する研究を行いました。結果としてカフェイン未摂取群の方が排泄回数が若干少ないという結果が出ました。夜間の排尿回数を減らすことは、良好な睡眠確保の手段の一つであると考えます。高齢者に質の良い睡眠の提供ができるよう今後も検討を続けていきたいと思います。（亀甲谷）

第3位 在宅サービス総合センター

訪問介護ステーションは、実践研究発表において第3位に入賞することができました。地域でも認知症の方が増える中、訪問介護として利用者の不安や混乱にどう寄り添うのかを改めて見つめ直したいという思いから、このテーマを選びました。ＮＰＩ尺度を用いて認知症に現れる行動・心理症状を見える化し、職員間で情報を共有しながらケアを重ねたことで、利用者の表情に笑顔や安心が少しずつ増えていく変化を実感できました。この成果は、利用者やご家族、関係機関、そして現場で支え合った職員一人ひとりの力の結晶です。心より感謝するとともに、今後も地域で安心して暮らせる支援を大切に続けていきたいと思います。（石丸）

令和７年度　実践研究発表大会 演題一覧	
施設名	テーマ
南台病院	ポリファーマシー対策の介入への取組
在宅サービス総合センター	認知症ケアの見える化～訪問介護におけるＮＰＩ活用と統一ケアの工夫～
黎明寮	体験室を利用する効果～利用者が語る一人で過ごす時間の意味～
あかつき	「行ってみよう」と思える活動づくり ～利用者も企画に携わることによる効果～
やすらぎの園	利用者の快適な生活と職員の負担軽減を目指して ～食物繊維とラジオ体操による排便ケアの効果～
けやきの郷	カフェイン摂取は高齢者の睡眠に影響するのか ～カフェインレスの飲み物に変更し、夜間排尿回数を比較する～
澄水園	摂食嚥下 ～安全に自力摂取ができるように～
のぞみ作業所	のぞみ作業所の支援における「構造化」の活用についての現状と課題
熱海ゆとりあの郷	介護サービス課での業務改善への取り組み ～レクリエーション定着の為の時間と職員人員の確保を目指して～

令和7年度 黎明会秋季総合防災訓練

令和7年12月13日（土）、秋季総合防災訓練を実施しました。この訓練は、黎明会が小平消防署小川出張所や近隣の東小川橋防災連合会と合同で年2回、火災及び地震を想定して実施しています。

今回は、特別養護老人ホームやすらぎの園内1階給食センター東側において火災発生を想定し訓練を行いました。小平消防署の方には、やすらぎの園職員が正しい内容でスムーズに訓練を実施しているかを確認していただくことを目的とし、火災発生から119番通報（模擬）、さらに鎮火、避難終了までを通して、すべての内容を評価していただきました。東小川橋防災連合会の方には、災害時の相互協力体制を確認することを目的とし、給食センターの火災で被災した人（人形）を担架で搬送していただきました。

訓練は、午前9時30分に地震が発生し、利用者様の安全確保をすることから開始しました。各階及び1階給食委託業者から報告を受け、自衛消防隊長（やすらぎの園施設長）が職員に消防署へ通報や消火の指示を行い、消火担当職員2名が消火にあたりました。また、自衛消防隊長が本部へ応援要請し、本部が東小川橋防災連合会や黎明会各施設に無線で応援要請し、速やかに駆けつけていただきました。応援者は、自衛消防隊長の指示により、怪我人2名を担架に乗せ、救護所に搬送しました。以上で、火災訓練は終了となりました。消防署より、通報や消火がスムーズに行われ、よく訓練をされていると講評をいただきました。

火災訓練後に、東小川橋防災連合会の方や黎明会役職員が水消火器を使用し、消火訓練を行いました。消火器の安全ピンを抜く順番に戸惑っている方もおりましたが、火元を狙う際のホースの構え方や、噴射時間の短さを改めて確認をしました。さらに、体験による訓練を繰り返すことが実践に生かされると実感しました。

やすらぎの園をはじめ各施設には障害のある利用者様が多く入所しています。消火器による消火を迅速に行えるかが利用者様を守る大きな分かれ道になると実感し、有意義な機会となりました。

今回の秋季総合防災訓練の実施にあたり、多大なるご尽力をいただいた関係各所の方に深く感謝を申し上げます。この訓練を通して、地域住民の方々の協力がとても重要であると実感しました。これからも地域との関係を大切に共に助け合えるように取り組んで参りたいと思います。（渡邊）

けやきの郷 公益財団法人ＪＫＡ 車両補助事業　新しい送迎車に関するアンケート集計結果

昨年8月29日、けやきの郷に新しい送迎車（トヨタ ハイエースバン）が納車されました。納車後、通所リハビリテーション利用者の皆さまを対象に、「新しい送迎車に関するアンケート」を実施しました。

アンケートには18名の方にご回答いただき、乗り降りのしやすさなど全7項目について、5段階評価でご意見をいただきました。

その結果、「乗り降りのしやすさ」については約84％の方が「とても良い」または「良い」と回答されました。また、「乗車中の乗り心地」については、約89％の方が「とても良い」または「良い」との評価でした。さらに、「車両の全体的な満足度」については、「とても満足」または「満足」と回答された方が１００％でした。自由記述欄では、「十分に満足しています」「とても嬉しく乗車しています」といった感想も寄せられました。

今後も利用者の皆さまの声を大切にしながら、安心してご利用いただける環境づくりに取り組んでまいります。今回の補助事業にあたり、ご支援をいただきました公益財団法人ＪＫＡに、改めて感謝申し上げます。（渡辺）

ありがとうございました

寄贈者ご芳名（順不同）
令和7年11月・12月・令和8年1月

☆金員
平和自治会　牛草英夫様

☆物品
熱海ゆとりあの郷　ご入居者様
・ベッドセンサー　10個
・ラップポン・プリート（ポータブルトイレ）2台

行事予定

4・5・6月　（　）内は日付

◆黎明寮
4月　お花見（未定）
5月　バーベキュー（未定）
　　菖蒲湯（未定）
　　日帰り旅行（19）
6月　1泊旅行（16・17）

◆あかつき
6月　1泊旅行（18・19）

◆澄水園
6月　1泊旅行（29・30）

◆やすらぎの園（特養）
5月　菖蒲湯（未定）

◆デイサービスやすらぎ
5月　菖蒲湯（未定）

◆のぞみ作業所
5月　保護者会（28）

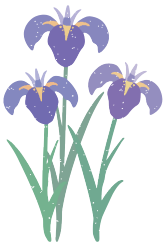
◆在宅サービス総合センター
4月　オレンジカフェ（23）
5月　オレンジカフェ（28）
6月　オレンジカフェ（25）
※オレンジカフェとは認知症カフェのことです
時間　14時～15時30分
場所　上水新町地域センター2階和室

◆熱海ゆとりあの郷
5月　運営懇談会（28）
6月　防災訓練（8）

※行事については状況によって中止する場合があります。

お知らせ

◆資格取得者報告
《介護支援専門員》　1名
合格おめでとうございます。



黎明会の運営理念
―五つの目標―

一　利用者の立場で考え、心のこもったサービスを提供します。
二　保健・医療・福祉の総合機能を活かし、質の高いサービスを提供します。
三　地域と協働し、広く社会に貢献します。
四　常に自らを磨き、活力ある職場づくりに努めます。
五　福祉事業のパイオニアとして、時代が求めるものを目指します。

南台病院　診療科目一覧表

☎042(341)7111
【受付時間】午前8：30～11：30
午後1：00～4：00

診療日	診療時間	内科	消化器内科	循環器内科	精神科	整形外科・リウマチ科	リハビリ科	皮膚科	歯科
月	午前	○	○	○		○	○		
	午後	○		○		○	○	○	
火	午前	○	○	○		○	○		○
	午後	○	○			○	○		○
水	午前	○	○	○	○	○			○
	午後	○	○	○		○			○
木	午前	○	○	○	○		○		
	午後	○					○		
金	午前	○	○	○		○	○		
	午後	○	○			○	○	○	
土	午前	○	○	○		○	○		
	午後	○		○					

◆黎明会が経営している施設・病院◆

〒187-0032　東京都小平市小川町1-485
◇黎明会法人本部総務局　☎042(346)6611
◇在宅サービス総合センター
　小平市地域包括支援センター けやきの郷　☎042(349)2321
　指定居宅介護支援事業所　☎042(345)5343
　みなみだい訪問看護ステーション　☎042(341)8880
　訪問介護ステーションみなみだい　☎042(346)1171
　在宅・福祉用具相談取次事業　☎042(346)1171
　地域生活支援センター澄水（障害児等相談事業）　☎042(346)7412
◇障害者支援施設　澄水園　☎042(346)7411
◇救護施設　黎明寮　☎042(341)0336
◇救護施設　あかつき　☎042(341)4711
◇特別養護老人ホームやすらぎの園　☎042(345)0617
◇デイサービス　やすらぎ　☎042(313)4040
◇診療施設　南台病院　☎042(341)7111
◇介護老人保健施設　けやきの郷　☎042(345)5321
◇けやきの郷　デイケア　☎042(349)0770
◇けやきの郷　訪問リハビリテーション　☎042(345)5321

〒187-0001　東京都小平市大沼町2-12-5
◇指定就労継続支援B型事業所　のぞみ作業所　☎042(342)5711

〒187-0025　東京都小平市津田町2-5-5
◇指定共同生活援助 グループホームどりーむ・のぞみ　☎042(347)6160

〒187-0032　東京都小平市小川町1-444-28
◇指定共同生活援助 グループホーム第2どりーむ・のぞみ　☎042(343)5060

〒187-0032　東京都小平市小川町1-497-8
◇指定共同生活援助 グループホーム澄水（こだま）　☎042(345)8383

〒187-0032　東京都小平市小川町1-495-1
◇指定共同生活援助 グループホーム澄水（やまびこ）　☎042(341)5656

〒187-0032　東京都小平市小川町1-365-16
◇指定共同生活援助 グループホーム澄水（こまち）　☎042(346)5166

〒413-0038　静岡県熱海市西熱海町1-24-1
◇介護付有料老人ホーム 熱海ゆとりあの郷　☎0557(81)2322
◇熱海ゆとりあの郷診療所　☎0557(81)5215